

2018年6月29日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

## 非鉄金属資源・素材のグローバルカンパニーJK 金属株が AEROBO®測量 2.0 を導入推進 — 物流管理や建屋点検業務で 1 年間の実証実験 —

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）を活用した AEROBO®測量 2.0（AEROBO®（産業用日本製ドローン）、AEROBO®マーカー、AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）のパッケージサービス）と AEROBO 点検サービスが、JX 金属株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：大井滋、以下 JX 金属）の事業所での物流管理や建屋点検の業務にて、技術・実地検証を実施しました。

JX 金属は、会社全体として、積極的に AI・IoT などの新しい技術の本格導入を目指し、実証実験を進めています。今後の IoT 社会に向けた企業競争力強化を目的に、設備の自動化や RPA、ワークフローを活用した業務の効率化もちろん、世の中の変化にあわせ、新技術の検討・開発・実証実験を実施し、積極的に導入を推進しようとしています。

これまでは、多大な人手をかけて実施していた、原料やスラグなどの測量や足場を設置し実施していた建屋点検について、完全自動航行で精度の高い空撮を実施できる AEROBO®測量・点検は作業の時間短縮、負担軽減、標準化に貢献しています。詳細は、当社 HP の「お客様 VOICE-導入事例」ページをご参照ください。

<http://www.aerosense.co.jp/case-0016>

< 物流管理や建屋点検業務での使用事例 >



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 ([www.aerosense.co.jp](http://www.aerosense.co.jp))

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: [contactus@aerosense.co.jp](mailto:contactus@aerosense.co.jp)